

2023職場体験感想文コンクール

タイトル	現代へ受け継がれてきた酒田舞娘	事務局	712
学校名	酒田市立東部中学校	氏名	工藤 夏生

私は、酒田舞娘のことはテレビでしか見たことがなく、あまりよく知りませんでした。だから、すごく興味があったため、酒田舞娘を選びました。

私がもっていたイメージは、人前で「おどることだけだ」と思っていました。お話を聞いて、えらい人などとお話をしたり、おどったりして、歴史をつたえるということが分かりました。テレビで見た時もすごく素敵だったけど、なまで見ると、もっときれいでした。

舞娘は、江戸時代に酒田へ伝わりました。北前船という船で荷物を運んでいました。大阪や京都を経由していた時におどってむかひいれただけのことには、じつは酒田にもとりいれたことが始まりだと話をきいて初めて分かりました。じつさにたち方を教えたいと思いました。ただ、おどることだけでもすごくカッコイイです。せんしんの筋肉をつかいて、むねをほらなるときもめがくずれしてしまうことが分かりました。すごく大変なのに、長い時間、指先までま、すぐにしておどっているすばいには、すばらしいなあと思いました。

二人の舞娘さんにおどっていたりました。その一人は、耳があまり聞こえない方でした。でも、そんなことは分からないうらい、そら、いて、音楽にあ、ておどっていました。最初の頃は、かいわがたりたたなか、たりしたと言っていました。でも、今では、お話ができて、そら、ておどれるようになったと言っていました。舞娘さんの先生は、わからないは、わからないうらう。言わないうら、わからないうら。と言っていました。この事は、耳が聞こえる人もだと思っ、お声に出して言うことは、はずかしいことではないし、言うことは、何事もいいほうこうにむかうと思っ、います。これからは、自分が思っ、ていることは、きちんと、言おうと思っ、っていました。

今回の体験で分かったことは、昔から受けつがれてる酒田舞娘を次は、私たちが受けついで、次の世代にうけついでもらえるようにしたいといけないうらあと思っ、っていました。

い、い、いお話を聞いて、色々なことを知り、思い出に残る職場体験になりました。